

許可番号：22-07-03

人を対象とする研究に関する情報公開について

西暦 2022 年 9 月 1 日作成

下記の研究は、福岡大学研究倫理委員会から承認され、学長の許可を得て実施するものです。

研究対象者に対し個別のインフォームド・コンセントを受けない場合において、「福岡大学研究倫理委員会の審査対象研究の実施に関するガイダンス」第 4 章 第 8.1 に基づき、以下の通り情報公開いたします。

研究課題名	薬学部 4 年次生成績不振者に対する学修支援方法の検討とその効果に関する調査研究
研究期間	学長の許可日～2024 年 3 月 31 日
研究責任者	薬学部 刀根 菜七子
試料・情報の収集期間	☐ : 新たな情報を取得する場合: 学長の許可日～ ☒ : 既存試料・情報を利用する場合 ☒ 過去の期間: 西暦 2015 年 4 月 1 日～学長の許可日 ☐ 未来の期間: 学長の許可日～
研究対象者	選択基準 ① 2019 年度福岡大学薬学部 4 年次を対象とする研究 対象群: 14 名 4 年次進級後の 4 月に実施した学部内試験の結果に基づいて選定された学修支援対象者 コントロール群: 17 名 4 年次進級後の 4 月に実施した学部内試験の成績が 46～50%であった学生 ② 2015～2018 年度福岡大学薬学部 4 年次学修支援者を対象とする研究 2015 年度: 16 名、2016 年度: 19 名、2017 年度: 17 名、2018 年度: 29 名 除外基準(①、②共通) 同意が得られなかった学生
研究の意義と目的	本学薬学部では、成績不振者への学修支援などを目的として、2013 年度に薬学教育支援センター(以下支援センター)を設置し、開設当時から主に 1, 4, 6 年次生へのサポートを継続しています。他大学の同様な組織においても、学生の卒業に至るまでの在籍期間中に生じる学習に関する問題点を様々な方法でサポートしている報告がありますが、その多くは入学後間もない 1 年次生や留年生などに対するものであり、4 年次生を対象とした実践例や報告は少ないのが現状です。 本学薬学部では、4 年次生で受験する CBT(Computer Based Testing)の合格率は毎年 95%以上と高いものの、CBT に向けた学習をしっかりと行わなかった学生は、6 年次生で卒業延期や薬剤師国家試験不合格を招くことが示唆されていました。そこで、CBT 合格ではなく、6 年次生進級後の学修をスムーズにすることを目的として、4 年次生成績不振者への学修支援(以下補習)を開始しました。しかし、補習対象者は目先の CBT 合格だけを目標としてしまう傾向が強いため、学生に補習の必要性を十分に

	理解してもらうことが難しく、参加率が非常に低い状況でした。まずは、参加率を上げる必要があったため、2015～現在まで様々な学修支援方法の改善に取り組んできました。改善による効果を検討するため 2015～2019 年度の補習への出席率を調査した結果、2018 年度以降は 70%以上と高くなりました。 そこで今回、2019 年度補習対象者の成績データを用いて、補習に参加したことによる効果を明らかにし、4 年次生成績不振者への適切な学修支援方法であるか検討することを目的とします。これにより今後のさらなる学習支援の充実へとつなげます。
研究の方法	2015～2018 年度の学生については、補習への出席率と補習カリキュラムの中心である課題の提出率のみを調査します。2015 年度から、補習への参加率改善を目指してカリキュラム内容を変更してきたため、そのことが、参加率にどのような変化をもたらしたかを明らかにします。 2019 年度の学生については、対象群の補習への出席率と補習カリキュラムの中心である課題の提出率を調査するとともに、4 年次生・6 年次生で受験した模擬試験結果と 6 年次での卒業判定、第 107 回薬剤師国家試験合否結果を使用して、コントロール群と比較することにより、支援センターで実施した補習の効果を検証します。
研究に用いる試料・情報	【情報】: 成績データ(模擬試験、卒業試験、薬剤師国家試験結果)、支援センターで行った補習への参加状況(出席率、課題提出率) ①成績データ ・CBT 対策全国統一模擬試験Ⅰ(薬学ゼミナール,2019 年 6 月実施) ・CBT 対策全国統一模擬試験Ⅱ(薬学ゼミナール,2019 年 10 月実施) ・第 107 回薬剤師国家試験対策全国統一スタートアップ模擬試験(薬学ゼミナール,2021 年 3 月実施) ・2021 年度全国統一ステップアップ模擬試験(薬学ゼミナール,2021 年 6 月実施) ・全国統一模擬試験Ⅰ(薬学ゼミナール,2021 年 9 月実施) ・全国統一模擬試験Ⅱ(薬学ゼミナール,2021 年 12 月実施) ・全国統一模擬試験Ⅲ(薬学ゼミナール,2022 年 1 月実施) ・卒業試験合否判定(2021 年度) ・第 107 回薬剤師国家試験合否判定(2022 年 2 月実施) ②参加率データ ・2015～2019 年度の補習への出席率 ・2017～2019 年度の補習カリキュラムの 1 つである課題の提出率 上記の内容を個人が特定されない形で解析に用います。
外部への試料・情報の提供	☒ 無 ☐ 有
外部からの試料・情報を利用	☒ 無 ☐ 有
情報管理責任者	刀根 菜七子
研究のための試料・情報を利用	福岡大学研究倫理委員会で承認され学長から許可された研究者

する者	他施設:各施設の倫理委員会で承認され研究機関の長から許可された研究者
個人情報の保護	収集した試料・情報は、匿名化(どのデータが誰のものか分からなくすること)した上で本研究に利用します。「福岡大学研究倫理委員会の審査対象研究の実施に関するガイダンス」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。
研究協力の任意性と撤回の自由	この研究へのご協力は、ご自身の自由意思に基づくものです。この研究に参加を希望されない方は下記の問い合わせ先へご連絡ください。ご連絡のあった方の試料・情報を本研究に利用しません。ただし、ご連絡を頂いた時点で、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、試料・情報を削除できないことがあります。この研究への試料・情報の利用を断っても、不利益を被ることはありません。 また、ご希望により、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
試料・情報の利用または他の研究機関への提供の停止について	ご本人またはその代諾者のご希望により、試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止することができます。試料・情報の利用または提供の停止を希望される方は下記の問い合わせ先までお申し出ください。
問い合わせ先	福岡大学 薬学部 担当者:刀根 菜七子 電話: 092-871-6631(代表) (対応可能時間 平日 8:50~17:50、日曜・祝日は除く)